

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 14日

那覇市長 殿



提出者

住 所 那覇市与儀1-3-1

氏 名 沖縄赤十字病院

院 長 大嶺 靖

電話番号 098-853-3134



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	沖縄赤十字病院
事業場の所在地	那覇市与儀1-3-1
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日迄

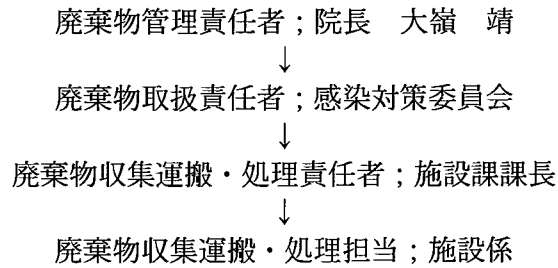
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	医療業
②事業の規模	302床
③従業員数	約731名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	各フロアの廃棄物保管庫から、清掃委託業者により1階医療廃棄物保管庫へ集積。 株式会社環境ソリューションが医療廃棄物保管庫より収集・運搬及び中間処理（焼却）を行い、最終処分（管理型埋立・固化）は株久和建創及びイー・アール・シー高城が行う。

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	99.390 t	
	(これまでに実施した取組) 感染性・非感染性医療廃棄物の取り扱い一覧表の作成及び周知をし、排出の抑制を行った。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	50.0 t	
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、医療廃棄物の取り扱い一覧表の周知と、各廃棄物の処理費用の周知を徹底し、排出の抑制に努める。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染性・非感染性医療廃棄物の取り扱い一覧表の作成で、分別方法の適正化を実施。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 医療廃棄物の分別方法の見直しや、適正化に向けた周知と現場巡視を実施し、分別の強化に努める。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実績なしの為該当なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実績なしの為該当なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実績なしの為該当なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	99.390 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 感染性廃物の収集・運搬、処分の許可を受けている業者へ委託。		

(第5面)

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	50.0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者への委託を検討。		
※事務処理欄			